

ス  
1、  
37

数理解析研究所講究録 386 ✓

短期共同研究

応用科学における偏微分方程式の  
応用解析

禁帯出期間

55. 7. 18 — 7. 25

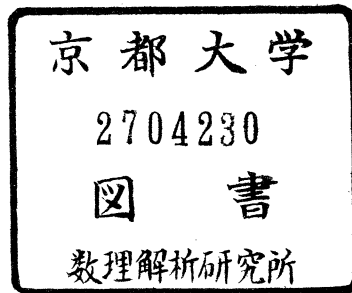
数研図書室

京都大学数理解析研究所

1980年5月

RIMS Kokyuroku 386

Applied Analysis for Partial  
Differential Equations in Applied Sciences



May, 1980

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

短期共同研究

応用科学における偏微分方程式の応用解析

報告集

1980年2月12日 - 2月15日

研究代表者 藤田 宏

目次

1. Nonlinear Stefan problems in one-space dimension  
(An approach by the theory of subdifferential operators)...1  
千葉大 教育 剣持信幸
2. ステファン問題の古典解 .....30  
東北大 理 半沢英一
3. 非線形分散型波動方程式の急減少解 .....42  
早大 理工 堤 正義
4. 準線型波動方程式について .....53  
名大 理 山田義雄
5. ある Reaction-diffusion 方程式について .....70  
東大 教養 増田久弥
6. 一階双曲系の near-field 差分法  
または人工境界法 .....75  
甲南大 理 田口友康

7.	劣微分作用素の差の項を持つ発展方程式の解の 漸近挙動について.....	89
	東海大 理 大谷光春	
8.	非線形発展方程式の周期解の分岐と安定性.....	109
	東大 教養 伊藤達夫	
9.	トカマク研究における M H D 計算コード.....	129
	日本原子力研 竹田辰興 常松俊秀	
10.	トカマクを意識した M H D 系の数値解析について....	143
	電通大 牛島照夫 中村正彰	
11.	M H D 平衡解の数値解析について.....	161
	電通大 仲里賢治 東大 宇航研 菊地文雄	
12.	Broadwell モデルと Navier-Stokes モデルの $t \rightarrow \infty$ での漸近関係.....	182
	京大 工 川島秀一	
13.	海岸工学における浅水長波方程式の有限要素法に ついて.....	197
	中央大 理工 川原睦人	

14. 塑性振動論における存在定理について .....218

熊本大 理 三好哲彦

15. J-integral in two dimensional fracture mechanics.....231 ✓

広島大 理 大塚厚二

16. 漸近展開と有限要素モデル .....249

東大 宇航研 菊地文雄

17. 反応拡散系における大域的分岐解の構造 .....269

京産大 理 西浦廉政

18. 圧密係数の推定 .....285

京大 工 野木達夫  
大脇 弘